

令和元年度第1回東成区区政会議（保健福祉部会）

1 開催日時 令和元年6月18日（水） 19時18分から20時18分まで

2 開催場所 東成区民センター2階 大ホール

3 出席者の氏名

【委員】

石塚 克哉（部会議長）、石川 洋志、大谷 慶子、岡倉 三郎、下村 直美、
徳永 政喜、羽鹿 誠一、林 正則、本間 良文、三枝 直美、森井 フミ子、
米原 俊夫

【東成区役所】

西山 明子（保健福祉課長）、八木 康裕（児童・保健担当課長）、世古 美弥子
（保健福祉課長代理）、芝田 博美（保健福祉課担当係長）、細山 博文（保健福
祉課担当係長）、大川 真吾（保健福祉課担当係長）、合田 恵子（保健福祉課担
当係長）

4 委員に意見を求めた事項

平成30年度東成区運営方針の振り返りについて

5 議事内容（発言者氏名及び個々の発言内容）

【石塚部会議長】 皆さん、こんばんは。どうぞよろしくお願いします。

この部会は「地域福祉と健康づくりの充実・推進」に関わって、皆様が意見や提案
を述べる会議ということになっております。これから、20時10分までの50分のうち、
始めの15分は区役所からの説明です。その後、19時35分から20時までは、自由な意見

の交換の時間とします。20時から10分間で部会としての意見をまとめたいと思います。主にご覧いただく資料は2です。それでは資料に沿って、区役所から簡潔にご説明をお願いします。

【西山保健福祉課長】 皆さん、こんばんは。東成区役所の保健福祉課長の西山でございます。よろしくお願いします。

私の方からは資料2となっている、30年度の東成区運営方針、様式2課題別取組実施状況という資料があるかと思います。こちらをご覧ください。この資料の6ページをお開けください。

6ページが、課題3地域福祉・健康づくりの充実・推進ということになっております。これの、まず具体的取組3-1-1地域における支え合いの充実、おまもりネット事業の推進のところをご説明させていただきます。

30年度の業績目標については、地域福祉活動サポーターによる要支援者等への訪問や相談などによる支援件数、2,500件以上としておりました。30年度末の時点での実績は2,594件で、目標としては達成をしており、今後も要支援者への支援の充実を図ってまいりたいと考えております。具体的な取組みとしては、引き続き地域福祉活動サポーターを11地域にそれぞれ配置し、おまもりネット事業の周知や地域福祉活動の活性化に努めてまいりました。31年度についても、おまもりネット事業をはじめとした地域福祉活動を推進し、個別支援のためのコーディネートを行うなど、要支援者が安心して生活できる地域づくりを進めていきたいと考えております。

本年度の取組みについて、具体的には、今日配付されている資料がございます。参考資料の4-1です。この資料でいいますと6ページ、最後のページが保健福祉部会に関わるページになっています。ここの上段に地域福祉、おまもりネット事業の推進ということで、31年度、特に工夫や力を入れる点ということで、整理をしておりますが、各地域や区全体のイベント等でのおまもりネット事業の周知や既に登録された既登録者への更新勧奨を重点的に行いたいと考えています。また、地域福祉サポーター

と関係機関との連携を密にして、個別支援のためのコーディネートの一層の充実を図っていきたいと考えています。これについての補足になりますが、もう一つは資料3です。区政会議における意見への対応状況という1枚ものです。細かい字ですが、これの裏面2ページです。番号で言いますと、12番、13番が保健福祉部会に関連する項目になっています。ありますでしょうか？

【石塚部会議長】 元々あった方の資料。

【西山保健福祉課長】 そうですね。元々、今日の配付ではなくてもともとあった資料です。その裏面というか、2ページ目の12番、13番です。前回、区政会議でいただいた意見への対応内容となっております。12番の地域の担い手育成の課題、特に男性の参画の課題については、各地域で様々なメニューで工夫し、男性が参加しやすい取組みを進めておられます。こういった取組みが他の地域にも広がっていくように、引き続き地域福祉活動の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

それと13番ですが、先ほど今年度は更新勸奨に力を入れていきますということで、お伝えさせていただきましたが、おまもりネットの更新についてです。おまもりネット手帳については、新規の登録者の促進ということも大事ですが、記載の内容に変更や追加があった場合に、更新をしていくということがもちろん大切だと考えております。ご本人さんが保管して活用をしていただく手帳ではありますが、更新がしやすいような工夫も大切であると考えています。

昨年、区社協さんが中心となって、おまもりネットを立ち上げていただいた地域の皆様をはじめ、関係者の方々のお知恵によって、スケジュール帳や名刺ホルダーを作成して、配布していくということを進めていただいております。このスケジュール帳の配布は、ご本人とサポーターさんが定期的につながりやすいという環境を作ること、また、名刺ホルダーは、支援者の方が利用することで本人さんの更新作業をお手伝いすることができる工夫がなされています。また、昨年度は本人の在宅での支援を支えるキーマンとも言えますケアマネさんにも、改めておまもりネットの周知や、こ

のスケジュール帳、名刺ホルダーの活用について周知を図っています。行政としましても、今後、様々な機会を捉えて更新について案内を働きかけていきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。私の方からは以上です。

【八木児童・保健担当課長】 説明を続けさせていただきます。私、この4月に児童・保健担当課長となりました八木と申します。どうぞよろしくお願いいたします。座って説明させていただきます。

私も西山課長と同様に、資料2をご説明させていただきたいと思います。資料2めくっていただきまして、下の7ページでございます。具体的取組3-2-1ということで、ライフステージに応じた健康づくり事業です。元々、健康づくりの推進ということで、東成区の中期目標としまして、区民一人一人が健康づくりに関心をもって生活習慣の改善や病気の予防等に取り組んでいる状態をめざして、事業を今年度展開したということでございます。今年度、特には健康寿命を延伸するために区民が主体的、継続的に健康づくりに取組める環境づくりを推進するということを大きな目標とさせていただきます。

ここで今、お手元にあります資料でございますが、その中で業績目標としまして、区が実施している健康づくりに関する取組みに興味を持つものの割合というのを目安にさせていただきました。30年度の目標が65%以上ということで、目標をさせていただいていたんですが、実際、区民アンケートを取らせていただきますと、58%という結果に終わっております。

業績目標はそのような形であらわれておりますが、具体的な取組みをご紹介しますと、食生活改善推進員協議会と連携して、区内の小中学校での食育講座を実施したり、また、百歳体操につきましては、今回、18会場21グループで継続して実施していただいたというような状況でございます。それと、昨年度初めて交流会を実施しまして、各グループの代表の方にお越しいただきまして、いろんな意見交換をしていただきました。それから、健康づくり講演や、ウォーキングマップを更新し

たりなど、具体的な取組みをさせていただきました。その中で見えてきたものということで、改善策の方に上げさせていただいております。確かに、70歳以上ということになりますと、その業績目標にあります、「健康づくりに興味を持つもの」ということでの割合というが71%ということで、やはり目標を超えておりますので、引き続いて百歳体操などの取組みを継続して、さらに技術の支援や啓発の機会を増やしていきたい、参加者増にも取組んでいきたいと思っております。

それから、壮年期を含む若い世代へは、できるだけ生活習慣予防などの啓発というのを欠かせないかなと我々考えておりますことから、それについて興味を持ってもらえるようなテーマの健康づくり講座というのを実施していきたいなと考えております。

そこで、31年度の主な取組み内容としては、健康寿命を延伸するため、介護予防として「いきいき百歳体操」の普及啓発及び継続の開催、低栄養のリスクなど食育に関する知識の普及の取組み、そして、区民全体が継続的に健康づくりに取組める環境づくりを推進していきたいと考えております。

本日配付させていただきました、参考資料の方です。今年度事業実施のポイントという部分でございます。こちらの方も、今、ご説明申し上げさせていただいたような内容を書かせていただいております。工夫や力を入れる点というところでございますが、いきいき百歳体操参加者に対して保健師であるとか、理学療法士による運動指導を行い、効果的な運動を促すことと、区食生活改善推進員協議会の会員によるミニ栄養講座を、その百歳体操の会場で同時に開催をして、食を通じた健康づくりにも取組ませていただきたいと思います。協議会の皆様のご協力をいただきまして低栄養についての講話をいただこうかなと考えております。

あと、改善策の2つ目にある、壮年期を含む幅広い世代の区民を対象に食べることをテーマにした「東成区健康づくり講演会」を、6月26日の水曜日に開催をして、また、広く区民への知識の普及を図ってまいりたいと考えております。

あと、お手元のA3版の資料をご覧ください。前回の当部会でご意見いただいた部

分で1つだけ我々の方から申し上げさせていただきます。裏面2ページです。項目で言うと12番のところでございます。その「意見」の1つ目に、百歳体操について、男性の参加を求めるというようなことでご意見いただいております。このご意見に対して「対応内容」として、百歳体操についても、これまでの取組みに加えて、男性を含む新規の参加を促すために、今、銭湯での開催などの企画を新たな今年度の取組みにさせていただきます。

以上が、今年度のご紹介と昨年度の取組み内容のご報告になります。以上でございます。

【石塚部会議長】 ありがとうございます。それでは、ただいまの説明を受けて皆さんからご質問やご意見をいただきホワイトボードで意見を共有していきます。今からは先ほども申し上げました勉強会で自由に意見を交換していただく時間ですので、一旦、議事の記録は中断して始めてまいります。

どなたからでも構いませんから何かご質問やご意見はございませんか。いかがですか。

<部会での自由な意見交換>

【石塚部会議長】 ありがとうございます。そしたら、まとめに入りたいと思います。これから、ただいまをもちまして勉強会を終了し、冒頭にもう上げましたとおり、これから議事の記録を再現し、部会意見としてまとめに移っていきたいと思います。それではホワイトボードの板書内容をご覧ください。出された意見のうち部会からの意見として取り上げたいものについて決めたいと思います。一人ずつご意見をお願いします。取り上げたい項目について丸を付けていきます。大丈夫ですか。

そしたらどっちからいきましょう。本間委員からいきましょうか。

【本間委員】 ちょっと待って、そこからとりあえず選ぶんでしょ。ちょっと待って。

【石塚部会議長】 部会の意見として発表する。そしたらこっちからいきましょうか。
大谷委員。この中で取り上げたらいいなと思う意見。

【大谷委員】 自分言うたらいけない。

【石塚部会議長】 はい、自分だけの感覚で結構です。

【大谷委員】 おまもりネットの普及に対しての私の意見ですけども、半強制的と言うたら、あれですけど、そういうあれではなしに、やわらかく。

【石塚部会議長】 もっと強力に、今よりもっと。

【大谷委員】 いや、いや、強力じゃない。

【石塚部会議長】 強力じゃない。

【大谷委員】 もうちょっと何か。

【石川委員】 伝わりやすい形でということですね。

【大谷委員】 そうそう、サポーターさんだけやったらあれやから、もうちょっと何か公の場でそういうのを。

【石塚部会議長】 積極的に推進していくと、みたいな感じでいいですか。

【大谷委員】 私の意見ですよ。それは。

【石塚部会議長】 もちろん。石川委員。

【石川委員】 百歳体操に限らずなんですけど、住民主体でやられるのを役所が、僕は支援するというのを、住民任せにしないということだと思うんです。なので、現金で交付することはできないかもしれないけれども、例えば会場のところを関係団体のところとうまいこと調整してセッティングをしていただけたらとか、あとその会場も、こういうところということもう少し広く考えていただくのと、あと保険の関係も他の大阪市の助成の事業が、保険対象になっているので、大阪市が進めている百歳体操ならば、それも保険対象にうまいこと入っていくことで、活動を主体的にやられる皆さんが安心してやれるようになるのではないかなと思うので、だから少し、現金ではないけれども、しっかりしたサポートしていただけたということをお考えていただけた

らなと思います。

【石塚部会議長】 ありがとうございます。下村委員。

【下村委員】 難しいですけど、私は今、世代間交流というか、男性の百歳体操に限らず、男性の地域へのつながりですね。囲碁将棋もそうですし、書いてないですけども、すみません。男性の地域とのつながりみたいな。

【石塚部会議長】 男性の地域とのつながり。

【下村委員】 はい。

【石塚部会議長】 そしたら徳永委員。

【徳永委員】 百歳体操に限って申し上げると、この中の意見でしたら、この何度目に見ると意識付くのではということですけども、私もそのように思うんです。やはり繰り返し、繰り返し、アプローチして行って、そしてわかっていただくような方法、それもチラシとか、回覧板だけではなしに、やっぱり前回もお話したように、訪問してこういうものですよという価値観を出していかないとちょっと難しいかなと思います。以上です。

【石塚部会議長】 ありがとうございます。そしたら米原委員。

【米原委員】 この百歳体操は、こちらは月曜日と金曜日ぐらいです。それで、月曜日は30名、あとの金曜日は10名。老人の方が多いですね。男の人は3名ぐらいです。

【石塚部会議長】 やっぱり女性が主体で。林委員。

【林委員】 百歳体操にしても、この壮年期の健康づくりにしても、こういうのに出てきてはる人はいいいと思うんです。出て来られない方が、多分僕は大丈夫、自分は大丈夫ということで、健康に対してあんまり興味を持たない、関心がないというような方に対して、いかに区がバックアップしながらやっているのかということのをコミニカルしないと、百歳体操に女性が多い、男性が少ないということもありますが、そういう自分は大丈夫と思っている人に対して意識づくりをしていった方がいいかなと常々思います。だから、この残りの70歳以上の人で、残りの30%はあまり興味がない

という話ですから、そういうような人に対して本当に大丈夫なのかというところというのは意識してもらったらなと思います。

【石塚部会議長】 そしたら岡倉委員。

【岡倉委員】 いろいろありますけども、やはりこういう事業いうんですか。いろんな活動をしているということの周知徹底というのか、PRがちょっと、若い人というのか、家に居てるとあれなんですけど、働いている人たちにはなかなか伝わりにくいんかなというような思いはありますけどね。我々のこういった活動を十分に理解されていないというのか。そんなことやってはるのかというような程度の。

【石塚部会議長】 これにもつながるということですね。これやけどもなかなか通じてないと。

【岡倉委員】 何か。いいアイデアを。

【石塚部会議長】 ありがとうございます。三枝委員。

【三枝委員】 先ほども言いましたとおり、役所さんはね。さんって付けますが。決まった四角四面の中で、想定外を考えずに全て行っているようでして、先ほどからの質問に対してのお答えもそうなんですけども、やっぱりもう少し広く、例えば住民からこうしたらいいんじゃないというコラボの案が出た場合は、まずは考えてみますと言っていたきたいところではありますね。いろんな形で活動というのは、本当に草の根活動というように、下から生えてくるものだと思っています。そこに少し保険を付けてくださるのが、行政さんかなと私は思っているんです。もう少しバックアップというか。だから、その面をもう少し強く押し進めていただきたい。

あと、おまもりネットなんですけど、もともとの興りはつながりづくりのためだったはずです。ご近所さんとのつながり、担当民生さんとのつながりをもって手帳も更新していくというものだったんですよね。そういう意味からいいますと広めるのも、やはりご近所、あとは回りのネットワーク委員さん、サポーターさんだけに頼らずに、サポーターさんはその面に出てきた個別支援をしっかりとやっていただきたい、個別支

援そっちのけでこれを広めるだけに周知されたのではちょっと本末転倒かなと思って
おりますので、ご近所から広めていけたら。

【石塚部会議長】 ありがとうございます。そしたら森井委員。

【森井委員】 私はやはり、今日早速会議に出ましたので、やはり認知症の施設で、
そういう百歳体操を、地域とのつながりでやっていきたいという声が出ていますので、
そういうところを考えていただきたいのと。そして、このいきいき体操今年度からミ
ニの栄養講座ということで、保健師さんとの話し合いということも決まっております。
それで秋口からそういう取組みもなっているということですので、食推も一緒になっ
て、そういう食育に関するのに取り組んでいきたいなと思っております。

【石塚部会議長】 ありがとうございます。羽鹿委員。

【羽鹿委員】 先ほど石川委員と三枝さんが言われたとおり百歳体操ですが。これは
やっぱり役所と地域が一体となって、地域が言われたことをサポートして欲しい役所
としてはね。して欲しいんです。保険にしてもそうですね。今言われた。そういう場
所ですか。そういうのも施設とコラボしてちょっと声をかけていただくとか、そうし
て前向きに考えていただきたいと思います。

【石塚部会議長】 ありがとうございます。本間委員。

【本間委員】 先ほどの壮年期への対応は難しいということと、もう一つはおまもり
ネットの参加者というか、持つ人が強制的とかいう、それは別として、きちんと考え
たら私も含めて自分のこと言うているのかもわからんと思うんですけど、私も72な
んです。ところが、自分からおまもりネットに入とは思わないし、それと百歳体操
行こうとは思わない、なぜかというたら、本当はお医者さんに怒られるんですけども、
僕まだ元気やと、それと現役の仕事を持っている人間とリタイアした人の違いが物す
ごい大きいと思うんです。

【石塚部会議長】 はい、そろそろ時間が、いいですか。そしたらもう、もう発表は
壮年期ですか。活動のPRをもっと、しっかりとして欲しいと。何回も目にすると意

識付くというこのPRと、それから百歳体操の支援を型どおりじゃなくて、もっともっと役所が頑張って支援して欲しいということと、それから、おまもりネットをもっと積極的に、上手に進めていきたいという、その3つぐらいの集約でよろしいでしょうか。皆さん。では、それで発表させてもらいます。